

令和5年第3回 利根町議会定例会一般質問通告一覧表

質問 順序	質 問 者	質 問 事 項
1	船川 京子	1. eスポーツの導入について 2. インクルーシブ遊具の設置について 3. 通級指導教室の設置について 4. 利根町まちなか・商店街活性化事業について
2	山崎 敬子	1. 庁舎大規模改修について 2. 乳がん検診について
3	五十嵐 辰雄	1. 地域活性化起業人（企業人材派遣制度）について 2. 地域おこし協力隊の現状について
4	峯山 典明	1. 避難所の環境および避難方法について 2. ふれ愛タクシーについて 3. 利根っ子公園の「ごみ持ち帰り」の啓発ポスターの設置について、各課の引き継ぎについて
5	石井 公一郎	1. 町道103号線延伸事業の進捗状況について 2. フレッシュタウン北側の雨水路の改築工事について 3. 利根小学校のグラウンドについて
6	山崎 誠一郎	1. 高台（大平地区）への避難施設の開設について 2. 小・中学生の給食費の無償化について
7	井原 正光	1. 総合振興計画・都市マスについて
8	佐藤 眞一	1. 公共交通について 2. 利根町の緊急通報システム事業について 3. 文小、文間小の学校跡地利用について
9	本谷 孝	1. 免許返納者の利便性向上について 2. 過疎債や地方債、コロナ支援金等の使途及び町民への還元について 3. 悪質業者による太陽光発電乱開発問題を繰り返さないための施策について 4. 役場庁舎の大規模改修工事について 5. 小学校統合問題について 6. 移住者を増やすための具体策について
10	新井 邦弘	1. 災害としての熱中症対策について 2. 女性管理職の登用について

令和 5 年 第 3 回 利 根 町 議 会 定 例 会
一 般 質 問 通 告 書

9月4日開会の令和5年第3回定例会において、次の質問をする予定なのでお知らせします。

通告書作成日:令和5年8月21日(12:00)現在

【1番通告】 7番 船川 京子 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. eスポーツの導入について	<p>eスポーツとは「エレクトロニック・スポーツ」の略、コンピューターによる対戦型ゲームをスポーツ競技と捉え、プレイヤーが腕前を競う。</p> <p>(1) eスポーツは、若者向けのイメージがあるが、動き続ける画面を追って指先や体で操作するため、シニア世代では認知機能の向上が期待され、高齢者の健康づくりに生かそうという動きが広がっている。高齢者支援としての「eスポーツ」導入について町のお考えを伺う。</p> <p>(2) 世代間交流におけるeスポーツの活用について、町はどのような考えをお持ちなのか伺う。</p>	町長 教育長 担当課長
2. インクルーシブ遊具の設置について	<p>インクルーシブ遊具とは、障がいの有無にかかわらず誰もが遊べるユニバーサルデザインの遊具で、安全性に配慮した設計になっている。</p> <p>(1) 文小学校跡地の校庭に、町外からも楽しみに来られるような遊具の設置を町は考えていると認識しているが、インクルーシブ遊具導入について、どのような考えをお持ちなのか伺う。</p> <p>(2) 文間小学校跡地に、適応指導教室「とねっ子広場」を設置しているが、校庭にある遊具の経年劣化や安全性の担保などの対応と、インクルーシブ遊具の導入についての見解を伺う。</p> <p>(3) 今後、経年劣化等により公園などの遊具を交換する場合、インクルーシブ遊具の導入についてどのような考えをお持ちなのか伺う。</p>	町長 教育長 担当課長
3. 通級指導教室の設置について	<p>通級指導教室とは、一部特別な指導を必要とする子どもが、個々の状態に応じた指導を受けられる教室で、普段は小・中学校通常学級に在籍し授業を受け、通級の時間だけ設置された学校または教室へ移動する。個人の特性に応じて、最適な学習環境が整えられると考えるが、町立学校に通級指導教室を設置することについて教育委員会の見解を伺う。</p>	町長 教育長 担当課長
4. 利根町まちなか・商店街活性化事業について	<p>2023年6月1日、チャレンジショップ2号店「ママとこ cafe」がオープンし、約3か月が経過。町内・町外からも来店客があり、その盛況ぶりに町内で営業を続けてほしいと念願する。望ましいのは、「ママとこ cafe」が契約期間内に卒業し町内の新店舗で開業、チャレンジショップ3号店がオープンすることだと考えるが、町は今後の対応についてどのような考えをお持ちなのか伺う。</p>	町長 担当課長

【2番通告】1番 山崎 敬子 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 庁舎大規模改修について	<p>令和5年度から令和6年度に行われる庁舎大規模改修について、知らなかったという声がとても多かったので、周知の意味も込めまして、質問いたします。</p> <p>(1) どのような経緯で改修となったのかお伺いします。</p> <p>(2) どのような工事にどれくらいの金額がかかるのかお伺いします。</p> <p>(3) この工事が適正に行われるよう、監理業務の委託を行うのかお伺いします。</p> <p>(4) 毎年2億円を基金に積み立てたということですが、どのようにして費用を貯めたのか、お伺いします。</p> <p>(5) 今後、資材の高騰が予想されますが、もし追加予算が必要となった場合、どの財源を充てるのか、お伺いします。</p> <p>(6) これから先、庁舎だけではなく、町の施設の改修も出てくると思いますが、必要になった時に貯めるのではなく、計画的に毎年基金に積み立てていくことは可能であるか、お伺いします。</p>	町長 教育長 担当課長
2. 乳がん検診について	<p>(1) 他のがん検診は毎年行われますが、乳がん検診のみ65歳以上になると2年に1回になってしまうのはなぜなのか、お伺いします。</p> <p>(2) 2年に1回だと、1回受けられないと4年空いてしまいますが、対応策はあるのかお伺いします。</p>	町長 担当課長

【3番通告】9番 五十嵐 辰雄 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 地域活性化起業人（企業人材派遣制度）について</p>	<p>地方公共団体が、三大都市圏に所在する企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かしながら、地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらい、地域活性化を図る制度です。</p> <p>地方自治体と企業が協力して、地方圏へのひとの流れを創出できるよう、総務省として特別地方交付税措置などの必要な支援を行います。</p> <p>地域活性化起業人制度は平成26年度に制度化されました。令和4年度における地域活性化起業人を活用する地方自治体は368団体、地域活性化起業人を地方自治体に派遣した企業は、252社です。次のことをお尋ねします。</p> <p>（1）対象者は、三大都市圏に所在する企業等の（在籍派遣）ですが、派遣元企業の照会及び選定の方法について。</p> <p>（2）受入れ自治体の条件は、本制度の趣旨に賛同して地域活性化起業人を受け入れる意向を持ち、下記に掲げる①又は②のいずれかに該当する地方自治体であり、令和5年4月1日、1432市町村が該当していますが、利根町は含まれていますか。</p> <p>①3大都市圏外の市町村</p> <p>②3大都市圏内の市町村のうち、条件不利地域を有する市町村、定住自立圏に取り組む市町村及び人口減少率の高い市町村</p> <p>（3）地域活性化起業人は地域活性化に向けた幅広い活動に従事しますが、活動内容について。</p> <p>（4）特別地方交付税措置の内容について。</p> <p>（5）地域活性化起業人の派遣期間について。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>2. 地域おこし協力隊の現状について</p>	<p>地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。利根町の地域おこし協力隊の現状についてお尋ねします。</p>	<p>町長 担当課長</p>

【4番通告】 4番 峯山 典明 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 避難所の環境および避難方法について	<p>(1) 避難所の環境整備について、話し合いの場に女性職員はいるのかどうか。避難所開設の際、常駐スタッフに女性職員は何名いるのか。また、各避難所に何名ずつ配置されているのか。</p> <p>避難所に避難する際、食べ物・飲み物を持参するよう指示されている。避難所にはそれぞれ非常食（飲食物）はどのくらいあるのか。避難所に来られた方には飲食物を提供し、減った分は新たに購入するローリングストックという考えがあるが、避難されて来た方たちへの待遇について町の考えを伺います。</p> <p>(2) 布川地区コミュニティセンターには冷水機、自動販売機、共にありません。避難所に指定されている布川地区コミュニティセンターには冷水機、自動販売機は必要だと考えます。布川地区コミュニティセンターへの冷水機、自動販売機の設置を検討していただけるかどうか、町の考えを伺います。</p> <p>(3) ご高齢の方は台風や豪雨による災害が予想される際の避難方法に不安を抱えていらっしゃると思います。指定されている避難所までの道が冠水することも予想されます。町が推奨する避難方法、今後の避難計画について伺います。</p>	町長 担当課長
2. ふれ愛タクシーについて	<p>ふれ愛タクシーは龍ヶ崎市の済生会病院、関東鉄道竜ヶ崎駅に行くことができます。目的地である済生会病院、関東鉄道竜ヶ崎駅までに途中下車したり、済生会病院、関東鉄道竜ヶ崎駅付近を目的地として運行する際の幅広い活用を検討しているかどうか、町の考えを伺います。</p>	町長 担当課長
3. 利根っ子公園の「ごみ持ち帰り」の啓発ポスターの設置について、各課の引き継ぎについて	<p>2年前、利根っ子公園に「ごみ持ち帰り」の啓発ポスターを設置していただきましたが、ラミネート加工した物を紐で結びつけただけの物だったため、強風によってすぐ剥がれてしまい、いつの間にか設置されなくなっていました。今年度、まち未来創造課へ相談したところ、あらためて啓発ポスターを設置していただきましたが、利根っ子公園のごみの状況や啓発ポスター設置について引き継ぎはあったのかどうか、そして今後どのような対応をされるのか伺います。</p> <p>また、各課において地域住民の方からの依頼や要望を受けた際、どのように記録を取っているのか、担当が変わった時の引き継ぎはどのように行われているのか、伺います。</p>	町長 担当課長

【5番通告】 5番 石井 公一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 町道103号線延伸事業の進捗状況について	<p>茨城県の過疎代行事業として実施している早尾から県道千葉竜ヶ崎線のランドロームまでの490mの進捗状況を、今年の3月議会で質問しましたが、現場を見るとあまり進んでない状況であると思います。</p> <p>この道路は歩くには勾配が急であります。延ばされれば交通的には便利になると思われ。そこで、茨城県から情報を得て、今後の進捗状況について伺います。</p> <p>(1) 用地買収の進捗率は92%であり、残り6筆と答弁されました。その後の進捗状況は。</p> <p>(2) 環境影響基礎調査は、令和2年度から継続して実施しているとのことですが、その後の進捗状況は。</p> <p>(3) 埋蔵文化財の試掘調査については、今年の調査結果を踏まえ、秋には試掘調査を実施する予定と聞きましたが、現在の状況について伺います。</p> <p>(4) 流末の排水工事及び道路改良工事は令和4年度中に完了する予定としていましたが、その状況は。</p> <p>(5) 勾配が急なので無人バスを走らせることについては、振興計画の中で議論していくと町長が答弁されましたが、その後の議論の状況について伺います。</p>	町長 担当課長
2. フレッシュタウン北側の雨水路の改築工事について	<p>総延長2kmのうち、1.2kmの雨水路改築工事について設計を行い、毎年度財政面を考慮しながら、都市計画税を積立している都市計画事業基金と一般会計から繰り入れにより、令和元年度から実施してきていますが、一般会計の財政状況も厳しく、さらに都市計画税も減収傾向にあり、現在も都市計画事業基金も少ない状況の中、今後どのように工事を実施していくのか伺います。</p> <p>(1) 道路の地盤沈下のひどい部分が約463mもあるとのことでしたが、成果説明書によると令和3年度まで約151m実施し、令和4年度も実施し、今年度も予算が計上され実施する予定であります。優先的に実施するひどい部分は、どの位残っているのか伺います。</p> <p>(2) 今後、残りの部分を実施するには、どのように財源を確保し、毎年度実施していくのか伺います。</p> <p>(3) 道路の維持管理は住宅側が利根町、田んぼ側が豊田新利根土地改良区で管理している。農業用排水路としても使用しているので、西部地区の基盤整備事業の中で実施できないのか伺います。</p>	町長 担当課長
3. 利根小学校のグラウンドについて	<p>利根小学校のグラウンドは、雨が降ると水はけが悪いので、翌日は使用出来ない。また、東側の駐車場は砕石が引かれているが、今後、舗装する考えがあるのか伺います。</p>	町長 教育長 担当課長

【6番通告】 10番 山崎 誠一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 高台（大平地区）への避難施設の開設について	<p>令和2年9月及び本年3月の一般質問に続き質問する。</p> <p>当町は行政組織としての高台における災害時の避難する場所がない。</p> <p>利根川・小貝川という大河が合流する利根町は国内における河川氾濫の危険地域といえる。利根町を含む近辺の避難所を、県の氾濫最重要地域として大平地区に誘致してはと考える。</p> <p>前回の一般質問で、国の補助金の対象として防災公園として県に申請を考えているとの答弁があったが、その後の進捗等について伺う。</p> <p>また、押付本田からフレッシュタウンまでの一旦下がる土手をそのままの高さの道路にすればスーパー堤防の役割を担うと思っている。</p> <p>県道である事、一級河川の土手であること等から、県及び国の管轄と思うが防災の強化としての観点から町としての考えを伺う。</p>	町長 担当課長
2. 小・中学生の給食費の無償化について	<p>本年3月の一般質問に続き質問する。</p> <p>当町においては出生数の減少に伴い、小・中学校生の在校生も減少傾向にある。</p> <p>そのような中、国においてもようやく子育て対策、子育て支援の議論が本格的になってきたように感じる。</p> <p>給食費の無償化や教育費の無償化及び医療費の無償化等は本来国の施策で行われる問題と私は認識するが、当町においては3月末まではコロナの交付金活用で約二年間無償化となっていた。</p> <p>そして今年度は、7月にコロナ交付金を活用し4月に遡って今年度いっぱい無償化となった。</p> <p>現在来年度の予算について検討中と認識しているが、来年4月からの給食費の無償化の導入について町の考えを伺う。</p>	町長 教育長 担当課長

【7番通告】 8番 井原 正光 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>総合振興計画・都市マスについて</p>	<p>まちづくりの将来像「ともに創ろうみんなが住みたくなるまち とね」実現のため5つの基本方針が定められています。2024年から2030年までは後期基本計画策定が委託されました。随意契約で履行は令和7年3月20日まで、15,455千円（予算16,100万円）で契約締結されています。</p> <p>公募型プロポーザル方式により選定、町が求めている業務を履行できると判断したとしていますが、審査の結果を見ると、施策・事業の提案、現状把握調査、人口ビジョンの策定、後期計画に関する提案の少なさ、またプレゼンが良くなかったとされています。</p> <p>後期計画策定は、これまでの基本施策に沿った計画が期間内に実施されたかなど、チェック結果をもとに策定されると思う。主に次項について質問します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期計画を策定委託することについて。 ・基本施策の計画期間について。 ・後期計画の新規事業等の概要について。 ・土地利用の見通しについて。 	<p>町長 担当課長</p>

【8番通告】 3番 佐藤 眞一 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 公共交通について	<p>(1) 令和5年度の「公共交通計画」の具体的内容と工程計画はどうなっているのか。</p> <p>(2) 令和5年度、6年度の2年で「公共交通計画」を策定するという事になっているが、1年前倒しはできないのか。</p> <p>(3) 現在の「福祉バス」「ふれ愛タクシー」の路線図、時刻表を見直すということであるが、どのような内容で、いつまでに作成するのか。</p> <p>(4) 町民へのアンケートはいつ実施するのか。</p> <p>(5) 布佐駅、龍ヶ崎市、取手市への乗り入れはいつ実施するのか。</p>	町長 担当課長
2. 利根町の緊急通報システム事業について	<p>(1) 利根町の緊急通報事業はいつから実施しているのか。その問題点はなにか。</p> <p>(2) 利用状況はどうなっているのか。</p> <p>(3) 現在、利根町では消防署に通報する端末やペンダント型無線ボタン、コール型有線の貸し出しとなっているが、他市町村では、警備会社を使い火災報知器や安否センサーを取り入れているが、町としてはそういうことを考えているか。</p> <p>(4) NTT東日本のみとなっているが他の電話会社は使えないのか。</p> <p>(5) 認知症の方は設置できないとなっているが何故か。</p>	町長 担当課長
3. 文小、文間小の学校跡地利用について	<p>(1) 町長は「利根町学校跡地利活用の検討結果」(報告)をいつ受理したのか。</p> <p>(2) その報告書について、町は町民にどのように周知したのか。</p> <p>(3) 文小、文間小の跡地利用計画は、具体的にどうなっているのか。いつから実施するのか。</p>	町長 教育長 担当課長

【9番通告】 2番 本谷 孝 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 免許返納者の利便性向上について	<p>利根町は、茨城県の中でも後期高齢者の割合が多い自治体であることは、皆さん周知のとおりです。</p> <p>今後も、ご高齢の方の免許返納は益々増えてまいりますので、福ちゃん号やふれあいタクシーの利便性向上は待ったなしです。</p> <p>生活道路を走行させ、巡回コース増や見直し、行き先（買い物や通院）の検討を行い、より利用しやすい“町民の足”としての福ちゃん号やふれあいタクシーを増便させる等、利便性向上を実現していただきたいと考えます。具体的には、まだ運行していない立木地区をモデル地区として、生活道路に福ちゃん号を走行させていただきたいと考えておりますが、町の考えを伺います。</p> <p>また、現在運行しているコースについても、利用を必要としている町民の立場に立った利用しやすい運行ルートや見直しについて、具体的な改善計画について伺います。</p>	町長 担当課長
2. 過疎債や地方債、コロナ支援金等の使途及び町民への還元について	<p>我が国は約30年もの間、大半の国民の収入は増えず、近年の諸物価の上昇が私たちの暮らしを直撃しています。今後も、更なる物価高騰や増税が待ち受けており、私たちの暮らしは益々厳しくなると推測されます。</p> <p>近隣自治体においては、市民や町民に数万円の支給をしている事例が見受けられますが、利根町では広く町民への還元がされておらず、業者優先の配分の様に感じている町民が少なくありません。</p> <p>まずは、近隣自治体と比較して高い住民税等の減税措置や、町民に直接現金で支給する等、具体的に、いつ、どんな形で還元する計画なのか伺います。</p>	町長 担当課長
3. 悪質業者による太陽光発電乱開発問題を繰り返さないための施策について	<p>(1) 6月の定例会にて、令和6年4月施行に向けた条例制定の約束をしましたが、その後の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) そもそも約4年前、同地区5条森林の無断伐採と無断掘削が判明した時点（地主からの苦情があった段階）で、行政がきちんと業者側に対処していれば、今回の様な事例を繰り返さずに済んでいたのではないかと、という指摘があります。また他にも、被害に遭われた地権者から、無断で樹木を伐採された後の処理が不十分で誠意がなく大変遺憾である、という話も聞いています。</p> <p>利根町が将来的に健全な発展をする意味合いからも、貴重な歴史遺産を守り、後世に引き継いでいかなければなりません。これらの案件について、どの様な認識でおられるのか伺います。</p> <p>(3) また、令和5年4月1日より農地法の改正があり、農家でなくても農地を購入できるようになりましたので、一旦は耕作目的で購入し、その後太陽光パネルを設置するといった展開が危惧されます。</p> <p>その場合、田畑の所有者やその隣地地主にも悪影響が出ることも考</p>	町長 担当課長

	<p>えられるが、今回の様に5条森林（森林法5条）を勝手に無断で伐採し、地主に無断で樹木伐採や所有地を掘削することがない様にするため、田畑の所有者や隣接する土地の所有者に対して、十分な配慮をする必要があると考えるが、今後、条例案の精査をする中で、罰則規定やそれらを防ぐための対策等の条項を加えることが重要だが、ある一定の規制を加える方向か伺います。</p> <p>（4）山林や農地等の売買が発生した場合、現地を直接確認する意思はあるのか、念のため伺います。</p>	
4. 役場庁舎の大規模改修工事について	<p>7月24日の臨時議会にて、その工事について可決されましたが、傍聴にいらした町民やユーチューブで視聴された数名の町民から、その決め方や、町民や議員への情報共有について、あまりにも急ぎ過ぎで乱暴ではないか、また、民主主義に反するのではないかと、という指摘がされています。</p> <p>約8億7千万円もの税金を投入するのであれば、もっと他に急いで改善しなければならないこと、例えば、生活インフラ整備や町民の足の確保、教育や福祉の向上、そして防犯防災対策等、様々なハード面やソフト面を整備し、先ずやるべきことは、安心安全な利根町の実現に向けた住民重視の事業に充てるべきと考えるが、町長の見解を伺います。</p>	町長 担当課長
5. 小学校統合問題について	<p>「6月の定例会の回答では、回答になっていない。」との指摘が多く町の町民から寄せられましたので、再度質問いたします。</p> <p>少子化であるからこそ、子育て支援を充実させ、他の自治体との差別化を図り、子育て層の移住を促進させることが必要であると考えます。そのためには、小学校は複数残すことがUターンやIターンを含めた子育て層の移住先として利根町を再生できる可能性を残し、保護者や子どもたちの選択肢を確保しつつ、子育て施策を充実させることこそが重要であったと多くの町民が指摘しています。</p> <p>約3年間のコロナ禍において、十分な説明が保護者や地域住民にできていたとは言えない中で、なぜ統合を急いだのか伺います。</p>	町長 教育長 担当課長
6. 移住者を増やすための具体策について	<p>（1）6月の定例会において、ユーチューブ等の動画によるPRがイメージアップに繋がっているとの答弁がありましたが、具体的な反響として、何件の問い合わせがあり、何件移住に繋がったのか伺います。</p> <p>（2）移住者を増やすための施策として、脱都会派の働き盛り世代をターゲットに、移住先として歴史遺産や豊かな自然を生かした利根町をPRすることで、他の自治体との差別化がポイントであると考えますが、今後の健全な魅力あるまちづくりを推進するための具体的施策は。</p>	町長 担当課長

【10番通告】 6番 新井 邦弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 災害としての熱中症対策について</p>	<p>昔は夏は暑くて当然ということでしたが、今は都市化が進み、地球温暖化によるものなのか異常に高温の日が続き、多数の方が亡くなるなど、今や災害と取られるべきとあると言われていています。実際フランスでは2003年熱波により1万5,000人が熱中症で亡くなったと言われ、2010年日本国内でも5万人以上が救急搬送され、160人以上が直後に亡くなったと報道されており、大きな災害と言える状況になっております。</p> <p>このような中、冷房装置がありながら、スイッチを入れることなく亡くなっている方が見つかったり、扇風機のスイッチさえ入れないまま熱中症で亡くなったりというような方も報道されており、十分な熱中症に対する啓発といったことも必要かと思いますが、町としてはどのようなことを行っているか伺います。</p> <p>また、この夏の期間に町内において熱中症により搬送された方、熱中症が死亡原因と思われる方の人数を伺います。</p> <p>このほか、東京23区では普通教室の冷房化がほぼ100%になると報道されておりますが、町内の小中学校の冷房化率と今後の見通しについて伺います。</p>	<p>町長 教育長 担当課長</p>
<p>2. 女性管理職の登用について</p>	<p>女性管理職の登用について伺います。</p> <p>全国における市区町村の課長相当職以上に占める女性の割合は10%弱であり、都道府県に比べると多少比率は高いものの、依然低い水準にとどまっております。内閣府では、あらゆる分野における女性の参画を加速するため、女性の参画加速プログラムを策定し、2030年30%の目標の達成に向けて今後取り組むべき喫緊の課題として一定割合で登用する制度、いわゆるポジティブアクションの推進を掲げ都道府県、政令指定都市、地方六団体、団体等に要請文を発出しております。全国的なこのような状況を踏まえ、当町の女性管理職について3点伺います。</p> <p>まず、当町の課長相当職以上に占める女性の割合を伺います。次に現在の女性管理職の割合をどのように受け止めているか伺います。そして女性管理職を増加させるためには、ポジティブアクションといったことも必要と考えますが、選考基準等を改定する考えはありますか伺います。</p>	<p>町長 担当課長</p>